

迅速かつ正確な測定へ

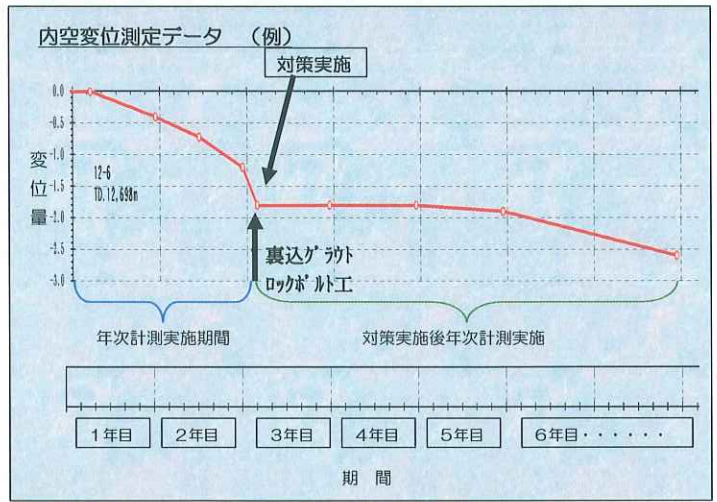
NKT デジタル内空変位計

特許出願済

変状が発生しているトンネルの計画的な補修に！

・変状が発生したトンネルの補修時期はどのように決めていますか？内空変位を継続的に測定することで、補修計画の立案に役立ちます。背面の空洞調査やコンクリート強度・背面地山のボーリング調査と併せて行うことで、より評価精度がアップします。

・当社の開発した「NKT デジタル内空変位計」は、従来のコンバーシメジャーに使われていたバーニヤ読みをデジタル化したことにより、測定が容易となり、また測定者によるバラツキ（測定誤差）も減少します。



NKT デジタル内空変位計 測定速度・精度UP!!

NKT デジタル式内空変位計の特徴

1. 表示部分を **デジタル化**
2. 測定誤差を **減少**。
3. 磁気テープ使用により修理が容易。
4. トンネル・立坑内空変位、支保工の変形、地滑り、土留め壁の変形、橋台・橋桁の変位測定等で利用可能。

デジタル部分拡大



本体上面



本体正面



仕 様

LCD デジタル表示	LCD : 7桁+/-付
バッテリー	市販単二乾電池 1本
測定範囲	0.51 m から 5.0 m
分解能	0.02 mm
測定時の張力	4.4 kg
使用温度範囲	0℃ ~ 50℃
寸 法	510 × 111 × 207
質 量	4.28 kg

現場調査から、修繕計画立案・施工まで 当社にお任せ下さい。

NIPPON KOEI
Challenging mind, Changing dynamics

↓ 詳しくは、こちらまで
電力事業本部
建設事業部 電力設備部

問い合わせ先 : 03-5215-6985・6986